

事業所向け放課後等デイサービス自己評価表

有効回答数 6件

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答	改善目標・工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6				療育内容ごとにフロアを分けるようにしている。またコロナ禍という状況も踏まえ可能な限り密を避けるようにもしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	6				公認心理師や保育士といった専門職を配置し、専門的知見からも療育を行なう体制を整えている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5			1	全面バリアフリー化を行っている。 車椅子でも通れるスペースと身障者用トイレを設置済
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6				週単位や月単位で各々の業務内容の整理を行ったり、業務の後に会議等で振り返る機会を作るなど意識出来るように努めている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか	5			1	評価アンケートを行っているが、頻度が少ないと感じているため別途アンケートを取っていく方向を検討中。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1		1	事業所HPにて掲載。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3		1	定期的な評価を取れていないため、今後の課題としている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			1	事業所に不足しているものを判断し、適宜研修への参加を行っている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			1	支援計画の見直しの際には必ず面談を行うようにしているだけでなく、普段から保護者の方に様子を伝えたり、家庭の状況を聞いたりするようにしている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1		1	事業所独自のカルテで記録を取るようになっている。また療育内容の見直しを行える様別途評価シートの策定も行っている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6				毎朝、職員でミーティングを行い立案をしている
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			1	活動内容は限定せず、その日のメンバーによって決めるようにしている。また、週ごとに主となるプログラムを職員間で相談して決めるなど、多様なプログラムが取り組めるよう努めている
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			1	普段の療育と違うイベントの開催など、時期などを踏まえて行うようにしている。また各利用者の状況に合わせて柔軟な対応も心掛けている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6				その日の様子によって人数や担当職員などの環境を整えて療育に当たっている。また曜日によって活動の変更も行っている
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6				毎朝ミーティングを行い、その日の支援についての打ち合わせを行っている
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6				支援終了後に毎日振り返りの時間を作り、その日の様子について共有している
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6				定期的に研修や指導を行うなど、適切な記録を取れるよう努めている
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6				概ね6か月に1回のペースで全利用者を対象に保護者とのモニタリングを行い、計画の見直しを行っている
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	1		1	事業所の特色を踏まえた上で、組み合わせた支援が行える様心掛けている。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	2		1	必要に応じて直接支援に当たっている職員も参加するようにしている。地域交流の点についてはまだ実績がなく、今後の課題と捉えている。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	2		1	行事や休みの確認等は保護者を通して行っている また当事業所では送迎を行っていない為、下校時刻や送迎対応については確認していない
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	1	1	今現在医療的ケアが必要な子どもの受け入れを行った実績なし
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	3	1	1	新1年生での入所がほとんどなく、実績として取り組めていないため今後の課題と考えている。現状では必要な情報等については相談支援や保護者を通じて把握するよう努めている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	3	1	1	今現在学校を卒業し移行した利用者がいないため実績なし
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	3	1	1	連携を取れるようにやり取りを行っている最中
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		3	2	1	実績がなく今後の課題としている
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	3	1	1	実績がなく今後の課題としている
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			1	送迎時の報告やモニタリング、またシステムを活用して常にやり取りを行っている
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	3		1	保護者からの相談があった際に、必要に応じて助言などを含めて取り組むよう心掛けている。この点については職員内でのスキルアップも必要と捉えている。
	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	2		1	契約時に全て説明を行っている また保護者から質問があった際には適宜対応している

保護者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			1	定期的な面談や、送迎時に最近の様子などについて何うよう心掛けているが、まだ足りていないと感じる。保護者からの声を待つだけでなく、こちらからも積極的に提案などを行える様にしたり、職員のスキルアップに努めたい。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		3	2	1	事業所内での実績がなく今後の課題としているツクルグループとしての開催を予定している
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			1	意見や苦情があった際にはすぐに職員間での情報共有、および対策についての話し合いが行える様努めている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1		1	毎月の活動報告を事業所内掲示、およびHPにて発信している 翌月のイベントなどについてもポスターやお手紙で周知を行っている
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	6				個人情報の管理については厳重に管理を行い、ケース会議やその他の必要性が迫られたときも取り扱いに注意している。また、開示が必要な時は保護者の同意を得ることに留意している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6				保護者に対しては事業所独自の Webシステム（アプリ）を活用してスムーズに情報伝達を行える様にしている。また、緘黙やその他の事情で意思疎通が苦手な利用者に対してもコミュニケーションが取れるよう心掛けている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		4	1	1	実績がなく今後の課題としている
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1		1	全てマニュアルを策定し備えている 周知に関してはまだまだ不足を感じている
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			1	定期的に全利用者を対象に療育時間中に避難訓練を実施（直近では2021年11月に実施） 保護者に対しても同様の内容を事業所内に掲示するなどして周知に努めている
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6				外部講師を招くなどして研修を行っている
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			1	身体拘束が起こりうる状況についてグループ内で確認を行い、同様の内容を保護者にも契約時に説明を行っている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	3		1	食物アレルギーについての把握は行っているが、利用者持ち込みで水分補給をしている以外、事業所内で喫食を行っていない為特別な対応などは行っていない
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			1	毎日振り返りを行い、ヒヤリハットに該当するものは別途報告書を作成、事業所内で共有を行っている